

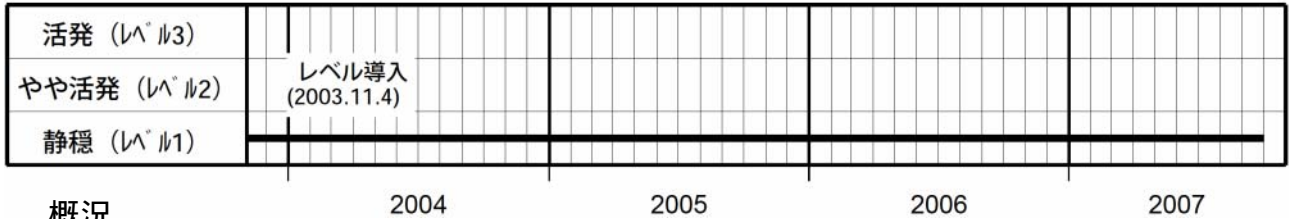
雲仙岳

火山活動評価：静穏な状況（レベル1）

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

2003年11月4日のレベル導入以降、レベル1が継続しています。

火山活動度レベルの推移



・噴煙活動（図2）

噴煙は白色、ごく少量で高さの最高は20mと低調に経過しました。

・地震、微動活動（図2、図3）

火山性地震は少ない状態が続いています。火山性地震の発生回数は1回で震源は平成新山付近でした。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動（図4）

GPS連続観測では、火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

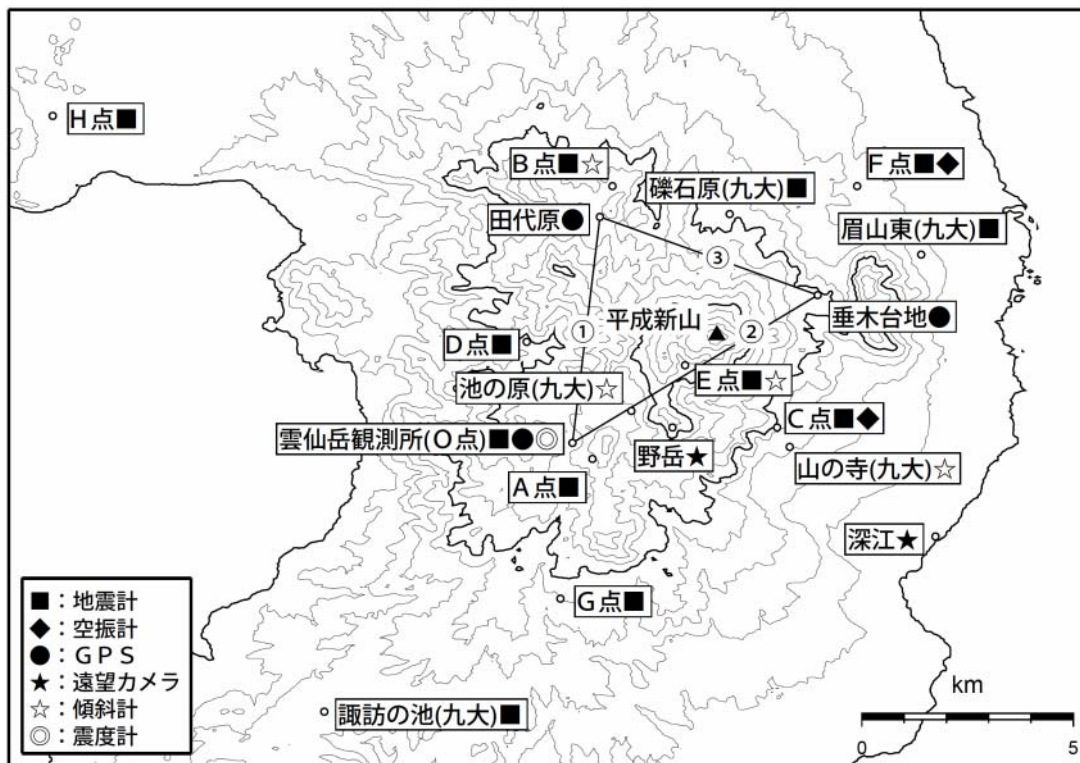


図1 雲仙岳 観測点配置図

この資料の作成に当たっては、気象庁のデータその他、九州大学のデータを使用して作成しています。

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平17総使、第503号）。

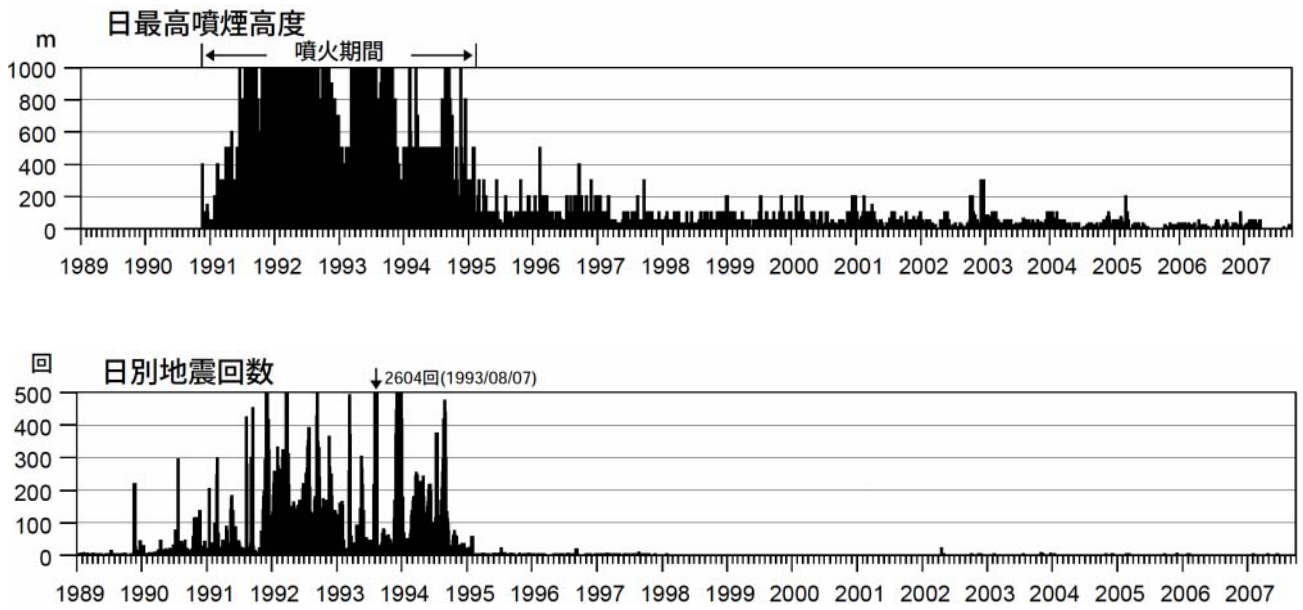


図2 雲仙岳 火山活動経過図(1989年1月～2007年9月)
 ・遠望観測で噴煙の高さの最高は10mでした。(8月：10m)。
 ・火山性地震を1回観測しました(8月：1回)。

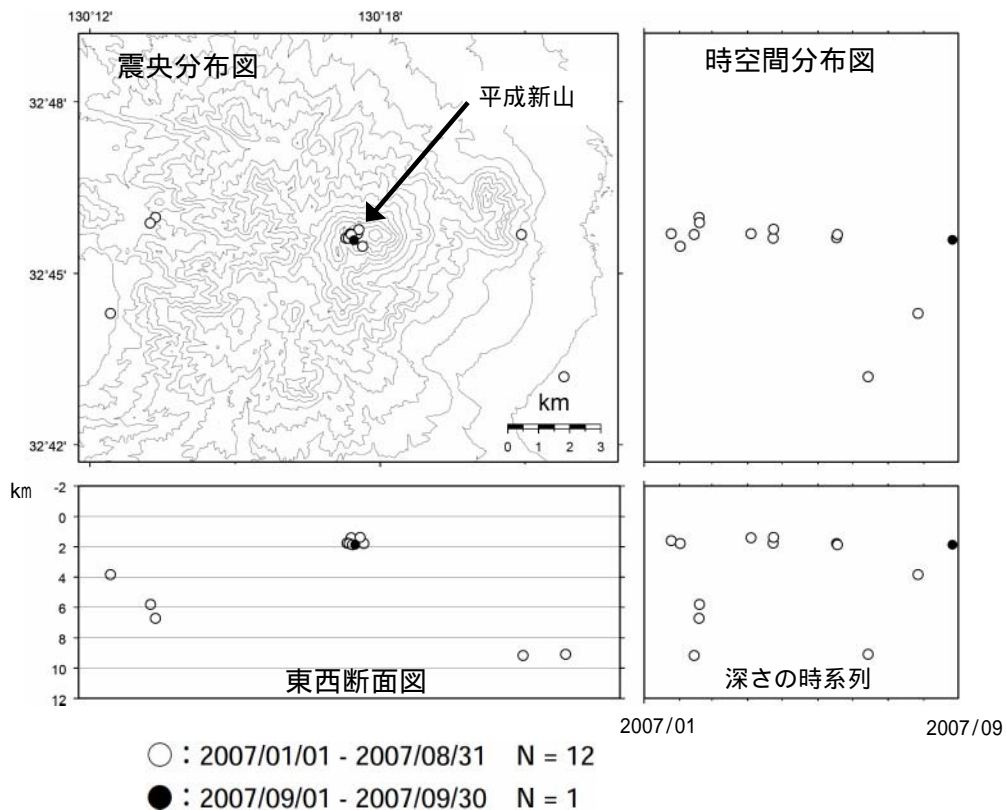


図3 雲仙岳 震源分布図(2007年1月～2007年9月)
 火山性地震の震源は平成新山付近でした。

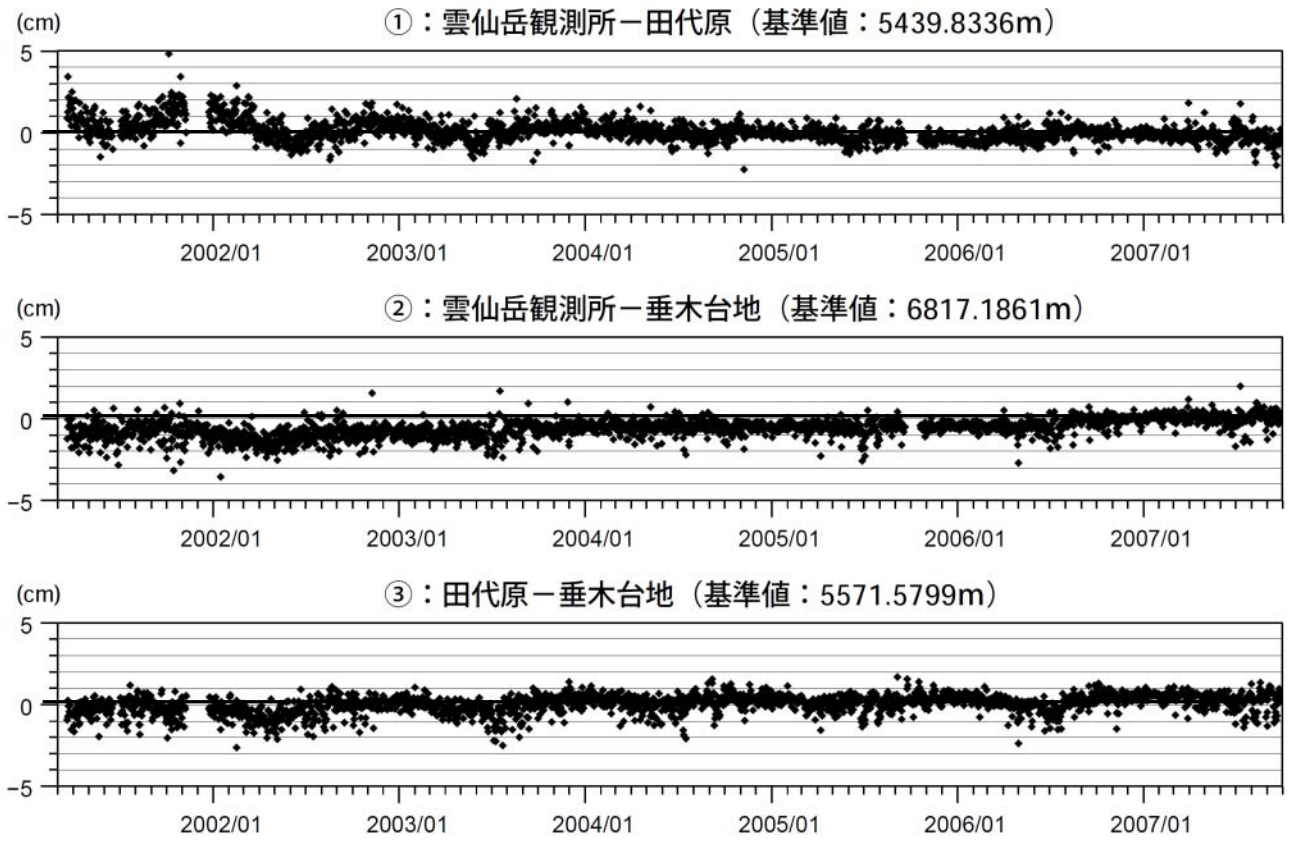


図4 雲仙岳 GPS連続観測による基線長変化(2001年3月20日~2007年9月30日)
火山活動に起因するとみられる変化は認められませんでした。